

1年で一度しかない大切な日といえ
ば、【誕生日】ですね。この3月で今
年度みんなが一つ大きくなります。子
どもたちの誕生日への熱い気持ちは皆
さんもご存知の通り、大人の比ではな
いですね。

園庭でその日、誕生日を迎えた子に
会った先生、〇さいになったから足
はやくなったよ！みてて！と、そこ
から園庭の端まで颯爽と駆け抜けてい
きます。それが本場にちよつと早く
なっているのです。気持ちの持ち方が
大切と感ぜられる一場面です。

また、クラスの誕生日のお友だちを
お祝いする場面のこと。ハッピー
バースデーの歌を先生がピアノで弾き
始めると、前奏を聞きつけた他のクラ
スの子も急いで近づいてきて、一緒に
その子のために唄ってくれます。お祝
いされる子も、お祝いのする子も、どち
らも幸せな空間です。

そして、保育園では毎月誕生会をし
ています。その月の主役の子たちは誕
生会が始まる前からソワソワしている
様子です。会が始まりステージに上
ると緊張している表情が見て取れま
す。一人ずつ担任から名前や何歳にな
りましたか、などの質問を受けドキド
キしながらも答えていきます。普段は
前に出たがらない子が名前や年齢を大
勢の前で、マイクを通して言う姿に職
員は「おおっ」とどよめきます。年中
長児が自信を持って話す姿はさすがの
一言です。最後に担任から誕生カード
を渡されるとホッと一息ついた様子の
表情もまた何とも言えません。子ども
たちにとって一つ大きくなることは、
本心に心も身体も一つステップアップ
しているのだと実感できます。また、
この日に産まれてくれたんだと感謝
さえも感じてしまいます。

園長 梶原 秀一

今月の予定

保育参観

3/3(月)、5(水)～7(金)

各学年で日程を分けて保育参観を行
います。子どもたちの成長を感じて
いただく機会となれば幸いです。詳
しくは以前配布した手紙をご覧ください。

誕生会

3/11(火) 10:00～

3月生まれのお友だちをお待たせしま
した！待ちに待った誕生会ですよ！
最後までみんなでみんなをお祝いしま
しょうね。

交通安全教室

3/12(水)

今回はぞうグループだけの参加となりま
す。教化員の皆さんと牛久シャトーを
目的地にして実際に道を歩きながら、
交通ルールについてご指導いただきま
す。

お別れ遠足〈5歳児のみ〉

3/13(木)

5歳児ぞうグループだけでの思い
出作りを計画しています。詳しく
は手紙を配布いたします。

幼児教育アドバイザーの先生方
による読み聞かせ
3/14(金)

アドバイザーの先生は園長、校長
経験の大ベテランの方々です。穏
やかな語り口でみんな大好きで
す。

カレーライスの日

3/14(金)

今年度最後のカレーライスの日で
す。みんなで作って、みんなで食べ
る。この思い出がずっと心に残って
いると嬉しいです。

お別れバイキング〈5歳児のみ〉

3/18(火)

ぞうグループが今までの感謝を伝
えながら、給食職員と一緒にバイ
キング形式で給食を食べます。

たびだちの日 第18回卒園式

3/22(土)

第18回たびだちの日。年長児がふた
ばランドから旅立つ日が来ます。年
長児保護者の皆様には後日詳細をお
伝えいたします。※この日は土曜日保
育は行いませんのでご了承ください。

☆お知らせ・★お願い

★来年度の手紙の配布の仕方について

次年度からキッズビューのお知らせに添付
する形で手紙を配信することを検討してい
ます。まずは、
・こんだてよいひょう
・きゅうしょくだより
・ほけんだより
を配信する予定としています。
デジタルで配信、紙で配布と使い分けてい
きますので、何卒ご承知おきください。

★はじまりの日(入園式)

新しくふたばっことして仲間入りされる皆さんの
令和7年度入園式を4月5日(土)に行います。
この日は土曜保育を行いませんので、何卒ご了承ください。

★令和7年度保護者会総会

令和7年度の保護者会総会も書面決議で行う方向
で考えております。詳細が分かり次第、キッズ
ビューにてお知らせいたします。

★年度末～新年度開始について

令和6年度は3月31日(月)までとなります。
最終登園日のお迎えの際には、お子さんの着替
えケースの移動などクラスの引っ越しにご協力い
ただきます。次年度のクラスや引っ越しの仕方な
どの詳細は、後日手紙にてお知らせいたします。
令和7年度は4月1日(火)から登園となります。
週途中からの年度切り替えとなりますので、
クラスのお間違いのないようお願いいたします。

子ども達に自由を！

ビル・ゲイツが自伝の中で、幼少期
の両親との関係が、その後の人生に大
きく影響していると書いていました。
「両親はハイキングなど多くの体験を
させてくれ、多くの自由を与えてくれ
て、いろいろなことにチャレンジし、
熱中させてくれた。そうした両親を持て
たことは、とても幸運だった。今は子
どもが外で思い切り遊んだり、新しい
ことに挑戦したり、ケガをすることに
対して、親が制限しすぎていると懸念
している。」ビル・ゲイツが言っている
ように、子ども達が自由に活動し、思
い切り遊んだり、新しいことにチャレ
ンジしたりすればケガをすることがあ
る。▼九州の過疎地にある、人気の幼
稚園が話題になった。その園を紹介し
ている本を読んだ友人が、君のやって
きたことをやっている園がある、と知
らせてきた。読んでみると、その通り
だった。標語まで同じだった。『楽し
くなければ幼稚園でない』『幼児期は
根っ子の時代です。』子ども達を自由
に、いっぱい遊ばせます。ここまでは本
園と同じだが、次からは本園よりも強
烈。『人格形成の基礎づくりとしての
重要な幼児教育を行うにあたり、園と
保護者の連携体制が必要であり、この
ために保護者に守って頂きたいこと』
が、細かく書かれている。●園の教育
方針を全面的に信頼すること。●園と
連携して、幸せにつながる子育てに取
り組むこと。等々。そして●『子
どもには怪我をする権利があります。能
動的・活動的な遊びの中で、時には怪
我をし、その経験の中で、慎重さを身
に着けたり、痛みを知ることで、優し
さ、思いやりの心が芽生えたりします。
時と場合によりますが、すぐに「危な
い！」という子どもの冒険心や俊敏
性が身に付く機会を奪いすぎないよう
に見守っていききたい」と記されてい
た。『怪我をした際「先生の管理はど

うなっているのか？」といった意見
があります。先生達は出来る限り見てお
ります。それでも怪我をしてしまうのが
子どもです。子ども達は怪我や失敗を重
ね「自ら学ぶ」ことを知るのである。遊
びの中で、ケガをさせた子を追求め、親
に謝罪させるとか、退園させるといっ
た要望は受け入れることはできません
。』そして、最後に、●『入園後で
あっても、園に対して、過剰な異議を
唱える、トラブルを起こす等の行為が
見られた場合は、退園して頂く場合が
ございますのでご了承ください。』と言っ
ている。▼本園でも、数年に一度であ
るが「ブランコから落ちた」「鉄棒か
ら落ちた」と帰宅後子どもが言ってい
た、というだけで、怪我もしていない
のに「担任は見えていたのか、家に連絡
もない」とか、しつこく怒鳴り込んで
くる親がいる。子ども同士が遊んでい
て、怪我をした際に、相手の子を教え
る、親子で謝罪に來い」と執拗に要求
する親がいる。カスハラならぬペア
ハラ(ペアレントハラメント)。先生
方は全体を注意して見ているが、走り
回りぶつかれば、スモウを取れば、怪
我をすることもある。こうなると、先
生方も、子ども達を自由にしないで管
理し、行動を規制するようになる。管
理・規制の下では怪我をしない。沢山遊
び、活動的な子はいろいろな体験をす
る。人と接する機会も多いので、言葉
もコミュニケーション能力も高くな
り、大きく発達する。活動的ですが、
給食も沢山食べ、体温も高く、風邪に
かかりにくく、かかっても早く治癒す
る。ビル・ゲイツの親は、自由に沢山
の経験をさせてくれた。ふたばの親も、
ビル・ゲイツの親のように、子どもの未
来を保証し、いっぱい遊ばせよう。そ
して、子どもの怪我をする権利を保証
しよう。

理事長 浅田 精利